

常磐自動車道の除染モデル事業について（概要）

■目的

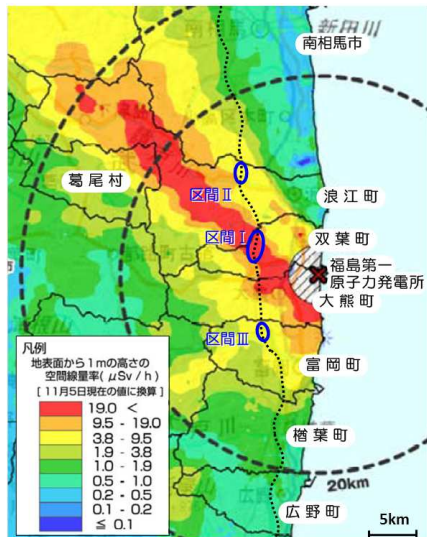
常磐自動車道における本格除染作業を実施するに先立ち、線量率の低減効果が見込まれ、経済的合理性があり、除去物の発生量を極力抑えた効率的・効果的な除染方法や作業員の安全を確保するための方策を確立する。

■事業概要

事業内容

高線量地域（ $3.8 \mu\text{Sv}$ 以上）を中心に、高速道路を対象として、様々な除染方法を試してその除染効果等を検証するとともに、作業員の適切な放射線・安全管理や除去物等の適切な保管・管理等についても検証を行う。

事業実施区間



除染モデル区間		空間線量	舗装状態	道路形態
I	羽黒川橋～ 上羽鳥橋 (双葉町)	9.5～ 50 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	未舗装	切土区間
	盛土区間			
II	請戸川橋～ 川房川橋 (浪江町)	3.8～ 9.5 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	舗装	切土区間
	盛土区間			
III	常磐富岡IC ～大石原橋 (富岡町)			盛土区間

実施事業者

大成建設株式会社

実施期間

3月～7月末

事業予算

6億円以内

今後のスケジュール

3月中旬

事業実施者と契約締結、事業開始

7月末

事業終了、報告書とりまとめ